



定時総会の開催

平成23年度定時総会は5月30日沖市センターで加川会長外50名が出席して行



われました。会長から、県・市に対する沖館川の環境浄化要望を早めに行いたいなど挨拶があり、続いて伊吹顧問はじめ7人の顧問全員から会の発展と激励の言葉がありました。

議案審議では、秋10月2日の沖館川クリーン作戦の実施など、すべてが滞りなく承認されて終了、引き続き懇話会に移り意見交換を行いました。

沖小4年生に「川」の課外授業を実施

今年も沖小から要請があり、6月17日10:30同校6Fで4年生161名を対象に、寺嶋副会長が「・沖館川の歴史・川水の検査・EMとは」をテーマに教材を配布して、90分の課外授業を行ないました。

6月23日、4年生児童達61名から“沖館川の由来や水について知らなかった話やEMだんご・EM活性液などについて教わり、大変参考になりました---”と感謝とお礼を兼ねた感想文が、小形校長先生・佐藤教諭様からの礼状と共に送られてきました。

↓ 沖館小学校の課外授業



「沖館川を考える会」が河岸の草刈を実施

6月26(日)、同会赤田一人会長ほか7名が、沖館川河岸土手(旧青工高付



近)約400mの遊歩道で草刈作業に出動、秋のグリーン作戦に先がけて汗を流しました。

行政機関へ沖館川の環境浄化促進を要請

当会は、沖館川(西滝川・万太郎堰を含む)のサポート認定者(22.9.15県指定)として更なる環境浄化促進を目指し、県・市当局へ次のように要請、一応の感触が得られました。

○6月27日、東青地域県民局地域整備部長・河川砂防施設課長へ、秋村市議立会のもと加川会長ほか4名が・汚泥浚渫・不法繫留ボートの撤去・森林博物館横の川岸への危険防護柵の設置等について文書を提出して要望。

○7月4日、青森県県土整備部長・河川砂防課長へ、伊吹県議の案



内で加川会長ほか3名が前述同様要望書を提出。

○7月11日、青森市環境部長・同部次長へ斎藤・藤田両市議助言のもと加川会長ほか2名が川流域の下水道への未転換家庭の早期解消と広報活動の普及徹底方を文書要望。

市への要望

